お施主様用
保 存 版

保証書付

EX-WB-04.1

ダブルバーネ

取扱説明書

このたびは当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

●本書裏面の保証書は「お引き渡し日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店又は施工店よりお受け取り下さい。

●ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みいただき、正しくお使い下さい。お読みになった後は、いつでもみられるようお手元に大切に保管して下さい。

BX BXテンパル
文化シヤッターグループ

もくじ

ページ
安全上のご注意 2
１．構成と名称 4
２．操作する前の確認 4
３．いろいろな操作方法 5
４．手動機構の操作位置 5
５．操作ハンドルの使い方 5
６．スイッチの操作方法 7
７．リモコンの操作方法 7
８．センサーについて 8
９．故障かな？と思ったとき 9
10. オーニングのお手入れ 10
11. アフターサービスについて 10
12. 商品保証について 11

安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお読み下さい。

●ご使用される方、他の方への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ず守っていただきたい重要な事項を記載しています。

表示の説明

●お守りいただく内容の種類を次の表示で区分し、説明しています。

⚠	気をつけていただきたい **「注意喚起」**内容
⊘	してはいけない **「禁止」**内容
❗	必ず実行していただく **「強制」**内容
お願い	誤使用防止のための **「操作説明」**内容

⚠注意 この欄は、「損害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

強い雨,やや強い雨（1時間当りの雨量が10㎜以上）又は予想される時は使用しない

キャンバス上に雨が溜まった場合は、裏面より押し上げて排水し、直ちに収納して下さい。放置するとキャンバス・本体破損の原因となり、落下事故につながります。

降雪又は予想される時は使用しない

キャンバス上に雪が積もった場合は、必ず除去してから巻き取って下さい。そのまま巻き取ると、キャンバス・本体破損の原因となり、落下事故につながります。

オーニングが揺れる程の強風（風速10m/秒程度）又は予想される時は使用しない

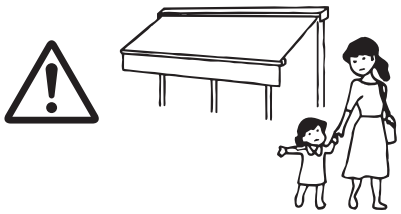
風が吹いてきたら、キャンバスにシワを発生させないよう速やかに巻き取って下さい。放置するとキャンバス・本体破損の原因となり、落下事故につながります。

※風力センサーによる自動巻き取り機能は、感知するまでに時間を必要とするため突風には対応出来ませんのでご注意下さい。

夜間は使用しない

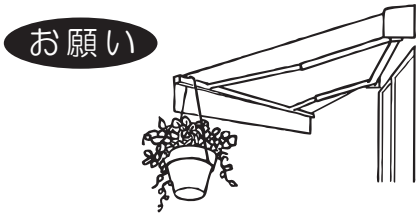
朝まで張り出したままにすると、天候の変化により、製品を破損させる恐れがあります。日差しがなくなったら巻き取って下さい。

留守にする時は使用しない



急な天候の変化で、製品を破損させる恐れがありますので、外出する際は必ず巻き取るようにして下さい。

オーニングにぶら下がったり、物をぶら下げない



開閉を妨げたり、本体破損の原因となり、落下事故につながります。

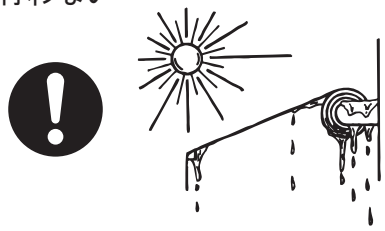
※上記は日本オーニング協会「オーニング製品警告表示、商品保証等に関するガイドライン」によって定められた、警告表示しなければならない注意内容です。

注意事項

キャンバスに雪・落ち葉など、物を巻き込まない事

巻き取りの際、キャンバス上にある物は必ず除去して下さい。そのまま巻き取るとキャンバス・本体破損の原因となり、落下事故につながります。

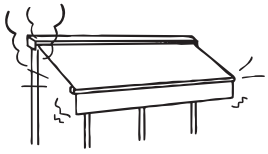
キャンバス凍結時の開閉操作は行わない



雨や雪、結露などの水分が凍結した場合、解けるまで操作しないで下さい。キャンバス破損の原因となります。

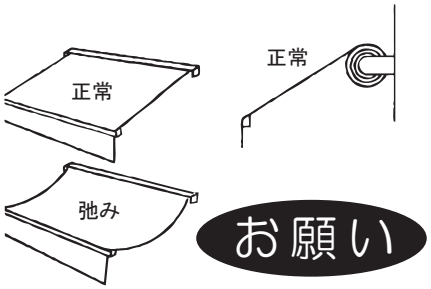
煙、異常な高温、臭い、異常な音などが発生した場合、直ちに使用を止め、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く



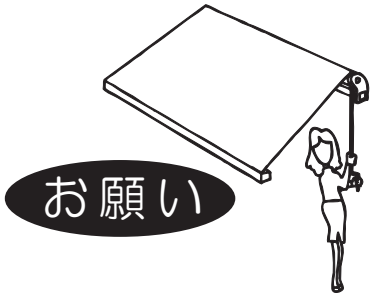
火災・感電の恐れがあります。
※販売店にご相談下さい

キャンバスを弛ませたまま使用しない



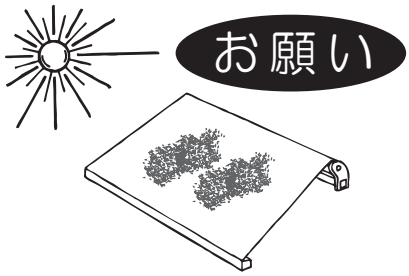
弛ませると雨水が溜まり、破損の原因となりますのでご注意下さい。
※手動タイプでの場合です。電動・電手動タイプで発生した際は販売店にご相談下さい。

操作ハンドルは垂直に降ろした位置で回転させる



操作ハンドルを斜めから強引に回転させると、手動ギアが破損したり、操作ハンドルが曲がるなどの恐れがありますのでご注意下さい。

雨水で濡れたキャンバスを巻き取った状態で長時間放置しない



濡れた状態のまま放置すると、キャンバスに汚れが付着し変色したり、カビが発生したりする恐れがありますので、晴れた日、定期的に干すようにして下さい。

キャンバスは全開位置まで張り出して使用する

キャンバスの張りの強さは、全開位置で最大です。途中位置は張りが弱くなり、雨が溜まり易くなります。ご注意下さい。

開閉操作は、むやみに繰り返し行わない

禁止

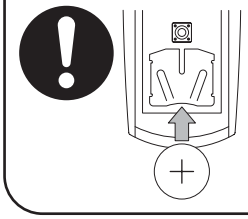
連続動作をするとモーターの加熱保護装置が働き停止します。
※温度が下がるのに30分以上必要

直接水をかけないで下さい

水洗い禁止

内部に水が入ったり、溜まった場合、故障の原因となります。特に電気部品の扱いにはご注意下さい。水洗い等は行わないで下さい。

リモコンの電池は ⊕⊖ を確かめ、正しく入れる



向きを間違えると、液漏れ・発熱・破損の恐れがあります。

製品本体・キャンバスのお手入れは、中性洗剤以外使用しない

禁止

ぬるま湯か中性洗剤を浸した柔らかい布を固く絞って汚れをふき取って下さい。

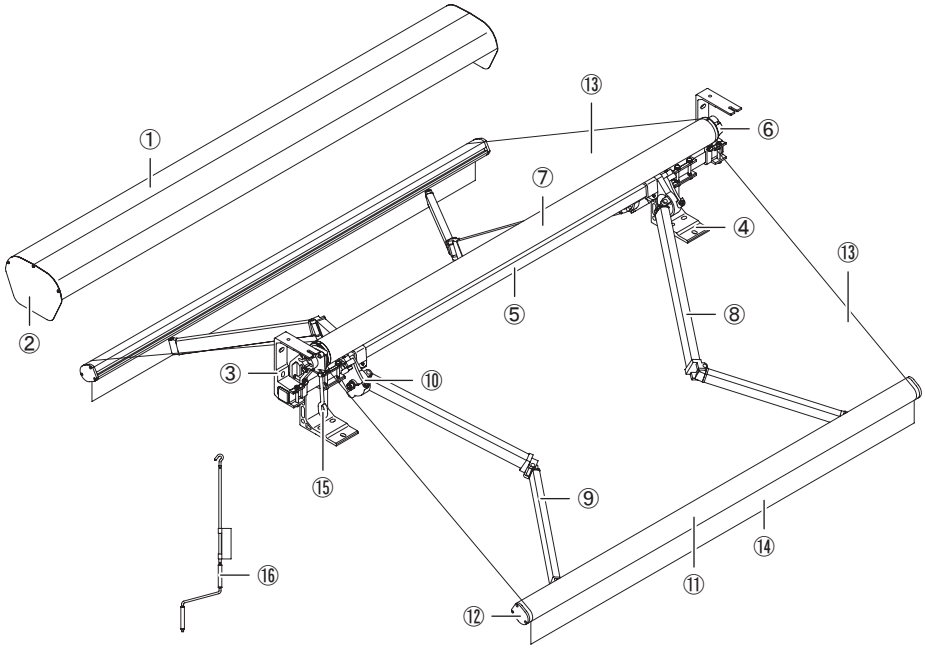
お手入れの際は、必ず電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

不意に作動して、製品の損傷またはケガの原因になります。

※上記は日本オーニング協会「オーニング製品警告表示、商品保証等に関するガイドライン」によって定められた、警告表示しなければならない注意内容です。

1. 構成と名称

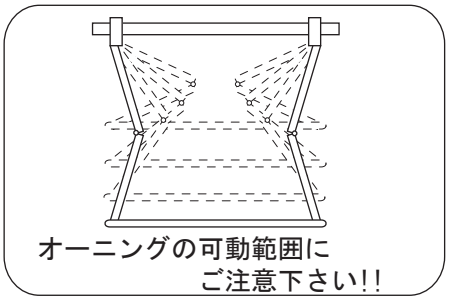


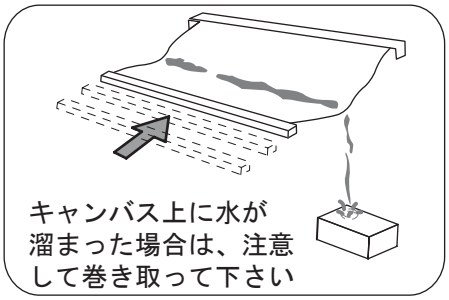
No.	名　　称
①	上ケース
②	ケース側板
③	上ケースブラケット
④	取付ブラケット
⑤	ベースパイプ
⑥	エンドブラケット
⑦	巻取パイプ
⑧	アーム（右）
⑨	アーム（左）
⑩	アームブラケット
⑪	前枠
⑫	前枠キャップ
⑬	キャンバス
⑭	フリル
⑮	手動ギア（SG 型）
⑯	クランクハンドル

※イラストは、手動タイプです。
※上図は基本的な構成を説明するためのものです。機種によって、部品形状が異なります。

2. 操作する前の確認

- オーニングの周辺、特にキャンバス・アーム・前枠等の可動部分が人や障害物に接触しない事を確認してから操作して下さい。
- 張り出し、巻き取りが完了し、停止するまでは必ず動作を確認し続けて下さい。
- 水滴がついたままキャンバスを巻き取ると、水滴が下に落ちます。陳列した商品等を濡らさないよう注意して下さい。多量に雨水が溜まっている場合、一度に流れ出す恐れがあります。十分注意しながら操作して下さい。
- キャンバスの上に落ち葉やゴミ、雪などが積もっていないかを確認してから操作して下さい。積もっている場合は、除去してから操作して下さい。
- 雨や雪、結露等でオーニングに付着した水分が凍結していないか確認してから操作して下さい。凍結している場合、解けるまで操作しないで下さい。





注意）　キャンバスの異物の巻き込みや、雨水の溜まりにより製品に異常をきたした場合、必ず販売店に連絡し、ご相談下さい。

3. いろいろな操作方法

【製品タイプ別の操作】

タイプ	操　作	説　明	チェック
手　動	ハンドル	ハンドルを廻す事により操作が可能	
電　動	スイッチ	開・停・閉の切り替えで操作が可能	
	センサー	風力センサー・陽光センサーにより自動開閉が可能	
	リモコン	離れた所からの操作が可能	
電手動	スイッチ	開・停・閉の切り替えで操作が可能	
	センサー	風力センサー・陽光センサーにより自動開閉が可能	
	リモコン	離れた所からの操作が可能	
	ハンドル	ハンドルを廻す事により操作が可能（非常用）	

【操作の規格と仕様】

操作	規格	長さ(全長)	チェック	規格	長さ(全長)	チェック	規格	長さ(全長)	チェック
ハンドル	大	2,200㎜		中	1,700㎜		小	1,000㎜	
	特中	1,950㎜		特小	1,450㎜				

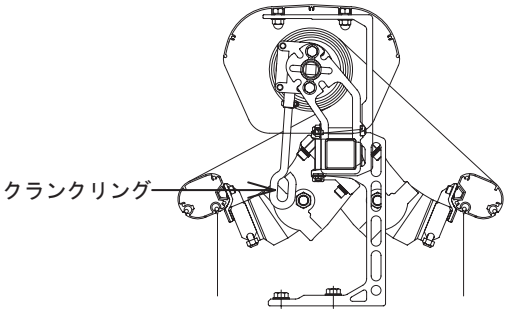
操作	規　格	仕　様	チェック
スイッチ	標準スイッチ	開・停・閉の３ボタンで操作	
	陽光センサーOFF/ON切替付	開・閉の２ボタン+陽光OFF/ON切り替え ※停止は開・閉を同時操作	
	ロータリースイッチ	つまみにより開・閉・停止を操作	
リモコン	標準タイプ	１台のオーニングの操作用、開・停・閉の３ボタンで操作	
	マルチタイプ	４台までのオーニングの操作、開・停・閉の３ボタンで操作	
	陽光センサーON/OFF切替ボタン付	標準タイプの仕様に陽光ON/OFF切り替えボタンが装備	

操作	規　格	機　能	チェック
センサー	風力センサー	強風時自動巻き取り	
	風力・陽光センサー	強風時自動巻き取り及び昼間自動張り出し、夜間自動巻き取り	

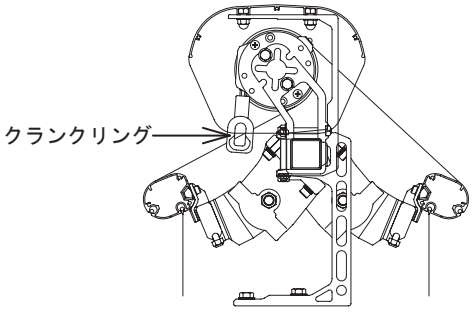
4. 手動機構の操作位置

本体から出ているクランクリングに、操作ハンドルを引っ掛けて回転させます。

【手動タイプ】

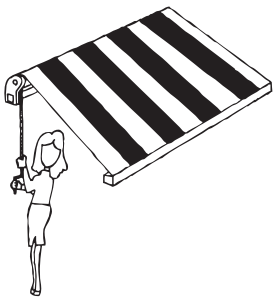


【電手動タイプ】



5. 操作ハンドルの使い方

●以下の点に注意して操作ハンドルをご使用下さい。

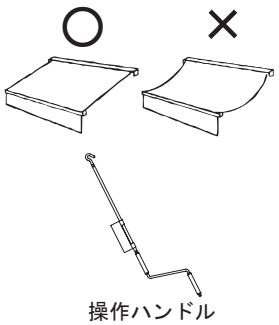


・キャンバスが弛んだ状態で使用されますと、雨が溜まり、製品が破損する恐れがあります。

・収納時、左右のアームが平行に納まらない、またキャンバスに接触する場合、販売店に連絡し、ご相談下さい。

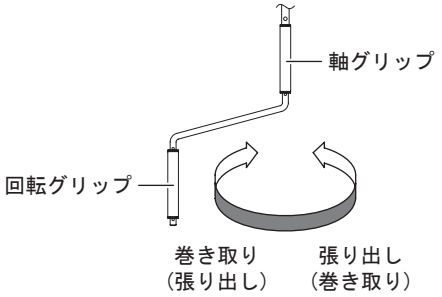
・操作ハンドルは横にして保管して下さい。立て掛けておくと、倒れてケガをしたり、物を破損させたりする恐れがあります。

・操作ハンドルはクランクリングと一直線上になるようにして回転させて下さい。

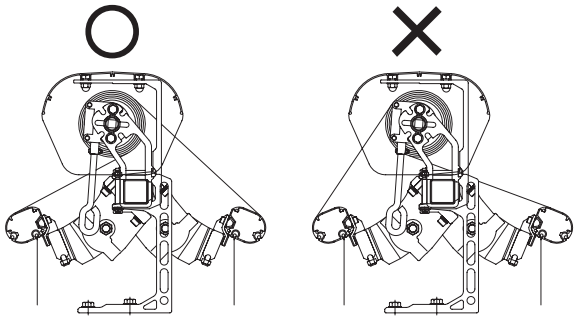


①手動タイプの操作の手順を説明します

【張り出し】	【巻き取り】
操作ハンドルを本体のクランクリングに引っ掛けます。	
操作ハンドルがクランクリングと一直線上になるようにし、軸グリップを手でしっかり支え、回転グリップを握り回転させます。	
張り出しは、回転グリップを上から見て**時計回りと逆**となります。	巻き取りは、回転グリップを上から見て**時計回り**になります。
弛んだ場合は少し戻して、キャンバスが**ピンッ！と張った状態**で止めて下さい。	キャンバスの巻き取りに連動してアームがたたまれます。アームのひじ部分が、巻き取られたキャンバスに接触しないよう、またアームが前枠に対して平行になる位置まで注意して収納して下さい。
操作が完了しましたら、操作ハンドルをクランクリングから外し、安全な場所に保管して下さい。	



※（　）は電手動タイプ操作時の方向です。



正常な巻かれ方　　異常な巻かれ方

	仕　　様
減速比	1：15
ハンドル回転数 ※	約105回（出巾2m時）
ハンドル回転力	最大約3.7kg（トルク：0.7kg･m）
耐用回数	約3,000回（出巾2m時）
耐用年数	約3年（出巾2m時）

※ハンドル回転数…張り出し、巻き取りに必要な操作ハンドルの回転数の事です。

※手動ギアは消耗品です。耐用回数、耐用年数を目安に交換して下さい。目安を越えますと、操作に支障をきたす恐れがあります。その際は、販売店に連絡し、交換して下さい。

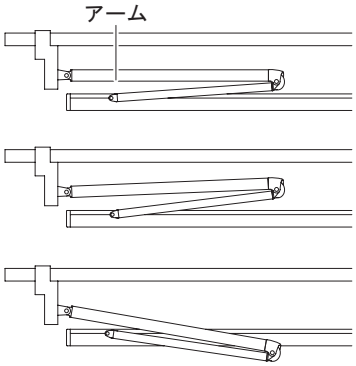
②電手動タイプの操作の手順を説明します

【張り出し】	【巻き取り】
操作ハンドルを本体のクランクリングに引っ掛けます。	
操作ハンドルがクランクリングと一直線上になるようにし、軸グリップを手でしっかり支え、回転グリップを握り回転させます。	
張り出しは、回転グリップを上から見て**時計回り**になります。	巻き取りは、回転グリップを上から見て**時計回りと逆**となります。
弛んだ場合は少し戻して、キャンバスが**ピンッ！と張った状態**で止めて下さい。	キャンバスの巻き取りに連動してアームがたたまれます。アームのひじ部分が、巻き取られたキャンバスに接触しないよう、またアームが前枠に対して平行になる位置まで注意して収納して下さい。
操作が完了しましたら、操作ハンドルをクランクリングから外し、安全な場所に保管して下さい。	

電手動タイプの注意点

・電手動タイプの通常動作はモーターで行います。
　ハンドルでの操作は、モーターが作動しない非常時に行って下さい。
　通常でのご使用はお避け下さい。
・ハンドル操作は、必ずモーターの電源が切れている事を確認してから行って下さい。

※手動機構はモーターの一部です。手動機構を交換する場合はモーターの交換となります。



平行 ○

内側 ×

外側 ×

	仕　　様
減速比	1：27
ハンドル回転数 ※	約189回
ハンドル回転力	最大約2.1kg（トルク：0.4kg･m）
操作用途	非常用

※ハンドル回転数…張り出し、巻き取りに必要な操作ハンドルの回転数の事です

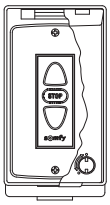
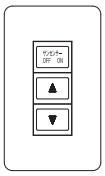
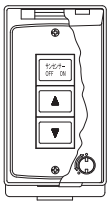
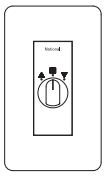
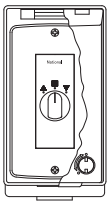
「巻き取り過ぎ」にご注意下さい

巻き取り時はアームを目安とし、前枠に対して平行になる位置まで収納して下さい。また、収納間際のハンドル操作はゆっくり行って下さい。勢い良くハンドル操作を行うと製品の破損及び故障に繋がります。

※アームの状況がわかりにくい場合は特に注意して頂き、ギアが重く感じたところ以上は巻き取らないで下さい。

6. スイッチの操作方法

モーターを連続で動作させる（約5分間）と高温になります。安全装置により一時的に停止、温度が下がると自動的に復帰します。（30分以上）
モーターに負担がかかりますので、むやみな操作はしないで下さい。

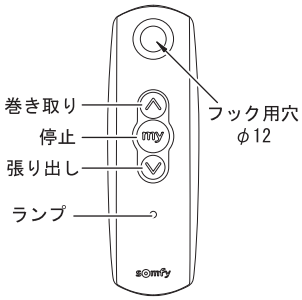
スイッチの種類					
標準スイッチ		陽光センサーOFF/ON切替付		ロータリースイッチ	
▲　巻き取り(閉) STOP 停止 ▼　張り出し(開)		□　陽光センサー機能(OFF/ON) ▲　巻き取り(閉) ▼　張り出し(開) 停止は、▲▼を同時に押します。		つまみを合わせます。 ▲　巻き取り(閉) ■　停止 ▼　張り出し(開) 操作後は、必ず■に戻して下さい。	
露出型	ふた付き	露出型	ふた付き	露出型	ふた付き
					

7. リモコンの操作方法

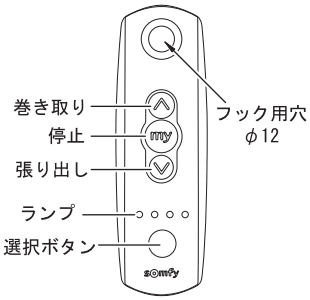
①リモコンの特性について

本製品はテレビやビデオ等で使用しております赤外線リモコンとは異なり電波を使用しており、日本国内における電波法に準じた特定省電力無線設備の認証品となっております。技術的条件の1つに送信可能時間の制限が5秒以内と定められております。連続又は間欠的にボタンを押し、5秒に達すると自動的に2秒間は操作が出来ない状態となります。むやみに操作ボタンを押すと反応しない場合がありますので、2秒間待ってから再度操作をするようにして下さい。また、テレビやラジオ等、電波を受信する製品で雑音やノイズの発生する恐れがありますので、そばでの操作はお避け下さい。

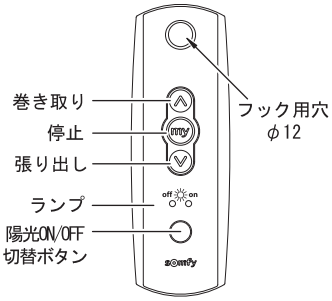
②リモコンの種類



標準タイプ
(1台操作)



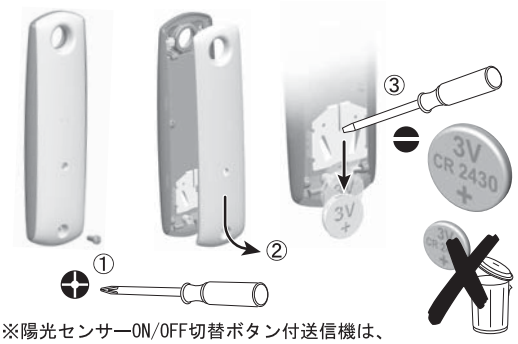
マルチタイプ
(4台まで操作)



陽光センサー
ON/OFF切替ボタン付

【切り替えボタンの操作】
ボタンを長押しする事でセンサー機能を切り替える事が可能です。
　左ランプ:風力
　右ランプ:風力＆陽光
ボタンの長押しを操作する時は、オーニングの見えるそばで行って下さい。切り替わると同時に、オーニングのキャンバスが小さく往復動作し、切り替わった事をお知らせします。

③リモコンの電池交換



※陽光センサーON/OFF切替ボタン付送信機は、
　３本のネジで固定されています。

※リモコンは防水仕様ではありませんので、濡れた手、雨水等にはご注意下さい。
※ご使用されているリモコンで、それぞれ①からの手順に沿って電池を交換して下さい。
※ご使用する電池の裏表を確認し、セットして下さい。
※交換後、ランプが点灯するか、操作の上、ご確認下さい。
※不要になった電池は、ご使用される地域に従った処理をお願い致します。

使用周囲温度/湿度	-10℃～+60℃/95%以下
使用電池	コイン型リチウム：１個 品番：CR2430（代替品：CR2032） ※CR2032の電池寿命はCR2430の約半分
電池寿命	約2年（1日2開閉させた場合）※代替品では約半分
重量	標準、マルチ：45g　陽光ON/OFF：65g
動作距離	コンクリート壁（200mm程度）を挟んで約20m

8. センサーについて

センサーの働きにより開閉を自動コントロールするシステムです。日中は張り出し、夜になると巻き取られ、張り出し中に風を感知すれば安全(注)のために巻き取られます。（注）風を感知してから巻き取られるまで時間がかかりますので、突風には対応出来ません。あらかじめ強風が予想される場合は収納して下さい。

※アルタスモーター（受信機モーター内蔵型）でセンサーを使用している場合の注意事項

・陽光センサーが「ON」でキャンバスが張り出された状態の時、リモコンで巻き取り操作を行うとキャンバスは巻き取る事は出来ますが、外の明るさが陽光センサーの設定値以上であれば「15分以内」に自動的にキャンバスは張り出し動作を行います。また、外の明るさが陽光センサーの設定値以下の時にリモコンでキャンバスを張り出すと「15分以内」に自動的に巻き取り動作を行います。リモコンの操作を優先させたい場合は、リモコンの陽光ON/OFF切替ボタンで陽光センサーを「OFF」にして下さい。なお、使用条件については2ページ「安全上のご注意」を参照して下さい。

・センサーに電源が入っていない場合やセンサーが故障している場合、キャンバスを張り出してから「約１時間後」に自動的に巻き取り動作を行う安全機能が付いています。

①センサーの種類

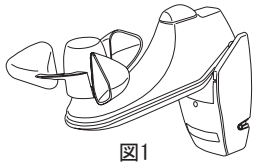


図1

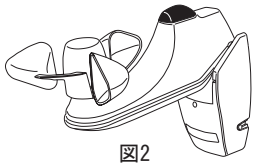


図2

【風力センサー】

・スイッチやリモコンなどでの開閉操作を基本とします。
・風力センサーの働きで、自動巻き上げが可能です。
（設定風速10m/秒程度）
※風の感知中(解除されるまで)は安全のために、スイッチやリモコンでの操作は出来ません。

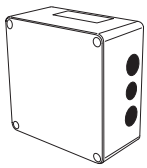


図3

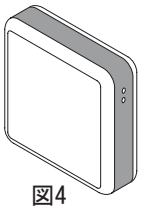


図4

【風力・陽光センサー】

・スイッチやリモコンなどでの開閉操作を基本とします。
・風力センサーの働きで、自動巻き上げが可能です。（設定風速10m/秒程度）
※風の感知中(解除されるまで)は安全のために、スイッチやリモコンでの操作は出来ません。
・陽光センサーの働きで、日中は自動で張り出し、夜になると自動で巻き取られます。（設定感度25,000ルクス程度）
※陽光センサーが働いている場合でも、スイッチやリモコンでの操作は可能です。
※陽光センサーの機能をOFFにする事も可能です。（専用リモコン使用時のみ）

②センサー制御ボックスの種類

センサーには、検知信号をコントロールするための制御ボックスが設置されており、ご使用状況によってタイプが異なります。

・箱型タイプの制御ボックス(操作方法はスイッチやリモコンが可能です) →図3
・風力/陽光センサー(図2)に内蔵され、電波によって信号を送るタイプ(受信機にはモーター内蔵型と箱型(図4)の2種類があります)
※図1の設定はございません

③センサーの反応時間

センサーは感知(検知)してから動作するまでに時間がかかります。また、風による巻き取りでも収納しきるまでに時間がかかりますので、突風などの瞬間的な強風には対応出来ません。あらかじめ強風が予想される場合では安全のため収納しておいて下さい。

タイプ別＼時間	風力センサー			陽光センサー		
	開始時間	解除時間		開始時間	解除時間	
電波(無線)で信号を送信するタイプ 【受信機の種類】 ・モーター内蔵型 ・箱型（図4）	約４秒	約30秒	送信機での動作が可能になる時間	約２分	約30分	陽光検知状態が30分未満の場合
					約25分	陽光検知状態が30分以上60分未満の場合
		約12分	陽光検知動作が可能になる時間		約20分	陽光検知状態が60分以上90分未満の場合
					約15分	陽光検知状態が90分以上の場合
箱型（図3）	約２秒	約12分		約２分	約15分	

9. 故障かな？と思ったとき

以下の項目に従って確認して下さい。(直らない時は、販売店に連絡し、ご相談下さい)

部　位	状　況	確　認	ページ
キャンバス	巻き取り操作が重い	●キャンバスに水が溜まったり、物が乗っていませんか？ 周囲に注意し、キャンバスを傷付けないように除去して下さい。	4
	強風でないのにキャンバスが勝手に巻き取られる	●アルタスモーター（受信機モーター内蔵型）でセンサーをご使用ですか？ センサーに電源が入っていないか故障している可能性があります。 直ちに販売店にご相談下さい。	8
アーム	キャンバスがたるんでいる	●アームのひじのワイヤーが切れていませんか？ アームは消耗品です。販売店にご相談下さい。	10
ハンドル （手動タイプ）	キャンバスが巻き取れない	●ハンドルを廻す方向は間違っていませんか？ 張り出しや巻き取りを行う方向は決まっております。	6
		●長年使用していましたか？ 手動ギアは消耗品です。指定の耐用回数及び耐用年数を目安に交換が必要です。	10
ハンドル （電手動タイプ）	キャンバスが張り出せない	●モーターに電源が入ったままになっていませんか？ スイッチ類で「停止」にしてからか、或いは、電源を「切」にしてからでないと、操作は出来ません。	6
	キャンバスが巻き取れない	●モーターに電源が入ったままになっていませんか？ スイッチ類で「停止」にしてからか、或いは、電源を「切」にしてからでないと、操作は出来ません。	
スイッチ/ リモコン	突然、操作が出来なくなった	●リモコンの開閉ボタンをむやみに押していませんか？ 電波法により、５秒に達すると自動的に２秒間の休止時間が設定されています。 ●リモコンの動作ランプは点灯しますか？ ランプが点灯しない場合、新しい電池と交換してみて下さい。	8
		●開閉操作を繰り返し行いましたか？ モーターを連続動作させると（約5分間）モーターが高温になり、安全装置により一時的に動作しなくなります。（温度が下がるのに30分以上必要）	7
		●強風で、風力センサーのプロペラが回っていませんか？ 風力センサーが感知している間は、陽光センサーや開閉ボタン及び追加スイッチ類では操作出来ません。	9
		●長年使用していますか？ モーターは消耗品です。指定の耐用回数及び耐用年数を目安に交換が必要です。	10
	リモコンの動作ランプが点灯しない	●リモコンの電池は正しくセットしましたか？ 電池の＋・－を確認して下さい。 ●リモコンの電池が古くなっていませんか？ 新しい電池と交換してみて下さい。	8

10. オーニングのお手入れ

本製品は動くものです。お客様のオーニングがいつでも良い状態でご使用されるために、日頃から定期的に点検を行って下さい。
長期間製品を使用しないと、構成部品（電動モーター・ギア・アーム・キャンバス等）が動きにくくなったり、劣化することも有ります。2〜3ヶ月に1度は必ず動作させるようにして下さい。
また、設置して長い年月が経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。
販売店にご相談の上、点検・交換等をご検討されますようお願い致します。

【1】点検項目

①各締結ボルト・ビス類の緩みを確認
→緩んでいた場合は、締め付けなおすか、販売店にご依頼下さい。
②アームの可動部分・巻取パイプの軸などへのグリス補充
→市販のスプレー式潤滑剤等を吹きつけて油切れによるキシミを防いで下さい。
③本体フレームのお手入れ
→ぬるま湯か薄めた台所用中性洗剤を浸した柔らかい布を、かたく絞って汚れを拭き取って下さい。
④キャンバスのお手入れ
→樹脂コーティング系のキャンバスは本体フレームと同じ要領で掃除して下さい。布地系のキャンバスは、擦ると汚れがひどくなる場合がありますので、販売店へのクリーニング依頼をお勧め致します。
（注）ご依頼によるクリーニング作業は、保証期間内でも「有料」となります

【2】地域別お手入れ回数の目安

臨海工業地帯	工業・商業・温泉地帯	海岸・街道地帯	田園・山間地帯
２〜３回/年	２回/年	１〜２回/年	１回/年

【3】消耗品交換時期の目安

名　称	交換時期の目安
手動ギア	使用往復回数約3,000回又は約3年（出巾2m時）
モーター	使用往復回数約5,000回又は約5年（出巾2m時）
キャンバス	約3〜5年
アーム	使用往復回数約5,000回又は約5年
リモコン電池	約2年（1日2開閉させた場合）　※代替品は約半分

※使用状況等により異なります。

11. アフターサービスについて

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付け下さい

●修理を依頼される場合
９ページの「故障かな？と思ったとき」をご確認の後、改善されない時は、販売店に連絡し、ご相談下さい。
電動・電手動タイプにおいては、必ず電源を切っておいて下さい。

【保証期間中は】
本書裏の規定に従って、お買い上げの販売店又はその代理店等が修理させていただきますので、恐れ入りますがお申し付けの際に本書(取扱説明書)をご提示下さい。

【保証期間を過ぎている時は】
お買い上げの販売店、その代理店等により、修理・交換等にかかる費用のお見積りをご提示し、ご理解いただいた上で、製品の復旧作業の手配をさせていただきます。
ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。

(注)補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です

12. 商品保証について

本書は、当社の商品に関し、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。
保証期間中に故障、損傷などの不具合(以下「不具合」といいます)が発生した場合には、お取り扱いの施工店、販売店又は当社・営業所に修理をご依頼下さい。

【1】保証期間

施工者より、商品のお引き渡し日(注)から起算して2年間。ただし、施工を伴わない商品についてはお客様がご購入された日から2年間。

(注) 商品の引渡し日とは、新築注文住宅の場合はお客様への住宅引き渡し日とし、新築分譲住宅の場合は建築主様への住宅引き渡し日とします。新築以外の住宅については、商品の施工完了日とします。

【2】保証内容

取扱説明書、本体ラベル又はその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項を除き無料修理いたします。

【3】免責事項

保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。

①メーカーの手配によらない第三者の加工、組立て、施工(基礎工事、取付け工事、シーリング工事等)、管理、メンテナンス等に起因する不具合(例えば、海砂や急結材を使用したモルタルによる腐食。中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食。工事中の養生不良に起因する変色、腐食等)
②表示された商品の性能を超えた性能を必要とする場所に取付けられた場合の不具合
③商品又は部品の経年変化(使用に伴う消耗、磨耗。キャンバスの汚れ、変色等)や経年劣化(樹脂部分の変質、変色等、キャンバスの変色、硬化等)又はこれらに伴う錆び、カビ又はその他の不具合
④建築躯体の変形等、商品以外に起因する商品の不具合
⑤商品周辺の自然環境、住環境等に起因する腐食又はキャンバスの不具合
(例えば、塩害による腐食、大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガス等が付着して起きる腐食。異常な高温・低温・多湿による不具合。 キャンバスの凍結、キャンバスに枯れ葉等を巻き込んだ場合の不具合等)
⑥天災、その他の不可抗力(例えば、暴風、突風、豪雨、高潮、地震、落雷、火災等)に起因する不具合
⑦実用化されている技術では予測することが不可能な現象又はこれが原因で生じた不具合
⑧猫、鳥、鼠等の小動物又はつるや根等の植物に起因する不具合
⑨引き渡し後の操作誤り、調整不備又は適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
⑩お客様自身の組立て、取付け、修理、改造に起因する不具合
⑪本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
⑫犯罪等の不法な行為に起因する破損や不具合

※保証期間経過後の修理、交換等は有料と致します。
※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、最寄りの当社・営業所にお問い合わせ下さい。

保　証　書			
保証期間	お引き渡し日又は施工完了日から2年間	製造番号	
保証開始日	年　　月　　日		
お　客　様	お名前	電話	
	ご住所		
販　売　店	住所・店名		

BXテンパル株式会社
http://www.tenpal.co.jp

本社/〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4-9-12
東京 03(5925)6570　横浜 045(270)0235　大阪 06(6782)6325　福岡 092(433)6835
名古屋 052(951)3688　中四国 082(256)3227　鹿児島 099(269)8581　仙台 022(727)6280

●改良のため予告なく製品の仕様を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
●初版/2010年11月 ●表示内容は2015年7月現在のものです。

TP EX-WB-04.1